

2019年度数学教育学会春季年会プログラム第1.1報

最新情報は、数学教育学会ホームページにて公開いたします。 <http://mes-j.or.jp/>

日時 3月17日(日)～20日(水)

会場 東京工業大学(大岡山) 西9号館 933(第1会場), 932(第2会場), 931(第3会場)

実行委員長 野口潤次郎(東京工業大学名誉教授)

実行委員 守屋誠司(玉川大学)、黒田恭史(京都教育大学)、
丹洋一(東京福祉大学)、後藤学(相模女子大)、酒井利訓(東海大学)

顧問 利根川吉廣(東京工業大学)

総合講演, シンポジウム等の標題は仮題です。

プログラム細部スケジュールは発表申し込み状況等により変更になることがあります。

3月17日(日)(受付時間 9:00—16:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	高等学校分科会1	中学校分科会1	幼稚園・小学校分科会1
13:00～17:30	高等学校分科会2	中学校分科会2	幼稚園・小学校分科会2

3月18日(月)(受付時間 9:00—16:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	専門学校・大学分科会1	統計・情報教育分科会1	大学院生等発表会
12:15～12:45		理事会(旧)	
13:00～16:00	専門学校・大学分科会2	統計・情報教育分科会2	大学院生等発表会
16:10～16:40	学会誌等の電子化について		
16:40～16:50	馬場賞受賞者発表		
17:00～18:00		社員総会・理事会(新)	

3月19日(火)(受付時間 9:00—16:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	専門学校・大学分科会3 統計・情報教育分科会3	教員養成・研修分科会 教育課程・評価分科会	歴史・哲学・比較教育分科会1
13:00～	第1会場 60周年記念行事 記念講演 松宮 哲夫(元 大阪教育大学) 基調講演 砂田 利一(明治大学)		
～17:30	第1会場 シンポジウム「仮題：数学教育学会のこれからの使命」 コーディネータ 落合卓四郎(東京大学名誉教授) パネリスト 町田彰一郎(埼玉大学名誉教授), 黒田 恭史(京都教育大), 渡邊 伸樹(関西学院大学), 高山 琢磨(大田区立志茂田中学校)		
18:00～20:00	懇親会 精養軒(大岡山駅前)		

3月20日(水)(受付時間 9:00—14:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～10:30			
10:40～12:10	第1会場 Organized Session A 新しい時代の幾何教育 オーガナイザ 白石 和夫(文教大学) 発表者 落合卓四郎(東京大学名誉教授), 河合 博一(KMI)		
13:20～14:50	第1会場 Organized Session B 統計教育 オーガナイザ 二宮 智子(大阪商業大学) 発表者 交渉中		
15:00～16:00	高等学校分科会3	SG 報告会	歴史・哲学・比較教育分科会2

◆参加費：2,000 円

◆発表申込期間：2019 年 1 月 5 日(土)～2019 年 1 月 15(火)

学会ホームページでの申し込みになります。

発表希望分科会，標題（36 文字以内），（必要であれば）副題（36 文字以内），会員番号，氏名，所属，メールアドレス，連絡先，共著者名，所属，メールアドレス，概要（200 字程度）を入力してください。

発表希望分科会の指定を忘れやすいのでご注意ください。

同一分科会での登壇発表者は 1 名につき 1 回限りです。

第 1 著者及び発表者は学会員に限りまので，申込時に会員番号(学会通信を送付した封筒の宛名ラベルに記載されています)を必ず記入してください。非会員で発表を希望する方は，事前に入会申込み手続きを済ませてください。

◆発表論文送付期間：2019 年 1 月 5 日(土)～2019 年 2 月 7 日(木)到着厳守

発表論文原稿書式を用いて，3 ページ以内で Microsoft Word にて作成し，Word ファイルと PDF ファイルを提出してください。**発表論文原稿書式の Word による ひな型** がホームページからダウンロードできます。

Word での送付が困難な場合につきましては，PDF ファイルでの送付をお願いします。

提出先は学会ホームページです。

別途，発表申し込みが必要です。

◆予稿集：予稿集は，著者から提出された原稿をそのまま印刷します。

◆年会プログラム：分科会プログラムを 30 分刻みで作成します（休憩時間を含む）。発表時間は 20 分です。座長判断により，分科会の残余時間をディスカッション等にあてることがあります。

◆発表会場における，プロジェクタ(RGB および HDMI)の利用の可否については，確認中です。

◆例会中の緊急連絡について：例会の発表が病気などの理由により変更が必要になった場合は，電子メールで，**件名に「緊急」**と書き，本文に理由等を書いて，meeting@mes-j.or.jp 宛にお送りください。

（緊急連絡の受付は，3 月 17 日(日)より開始し，20 日(水)に終了いたします）

◇分科会担当者

分科会①：幼稚園・小学校数学教育分科会

渡邊伸樹，守屋誠司，岡部恭幸，加藤卓

分科会②：中学校数学教育分科会

竹歳賢一，松寄昭雄，吉村昇，白石和夫

分科会③：高等学校数学教育分科会

長岡亮介，及川久遠，中込雄治，二澤善紀

分科会④：専門学校・大学数学教育分科会

愛木豊彦，植野義明，渡辺信，峰村勝弘，鈴木桜子

分科会⑤：数学教員養成・研修分科会

栗原秀幸，牧下英世

分科会⑥：歴史・哲学・比較教育分科会

富永雅，鈴木正彦，柳本哲，松崎和孝，西川恭一

分科会⑦：統計・情報教育分科会

竹内光悦，三浦由己，船倉武夫

分科会⑧：教育課程・評価分科会

渡邊公夫，黒田恭史，秋田美代

大学院生等発表会

黒田恭史，鈴木正彦，岡崎貴宣，岡本尚子

SG 報告会（年会）

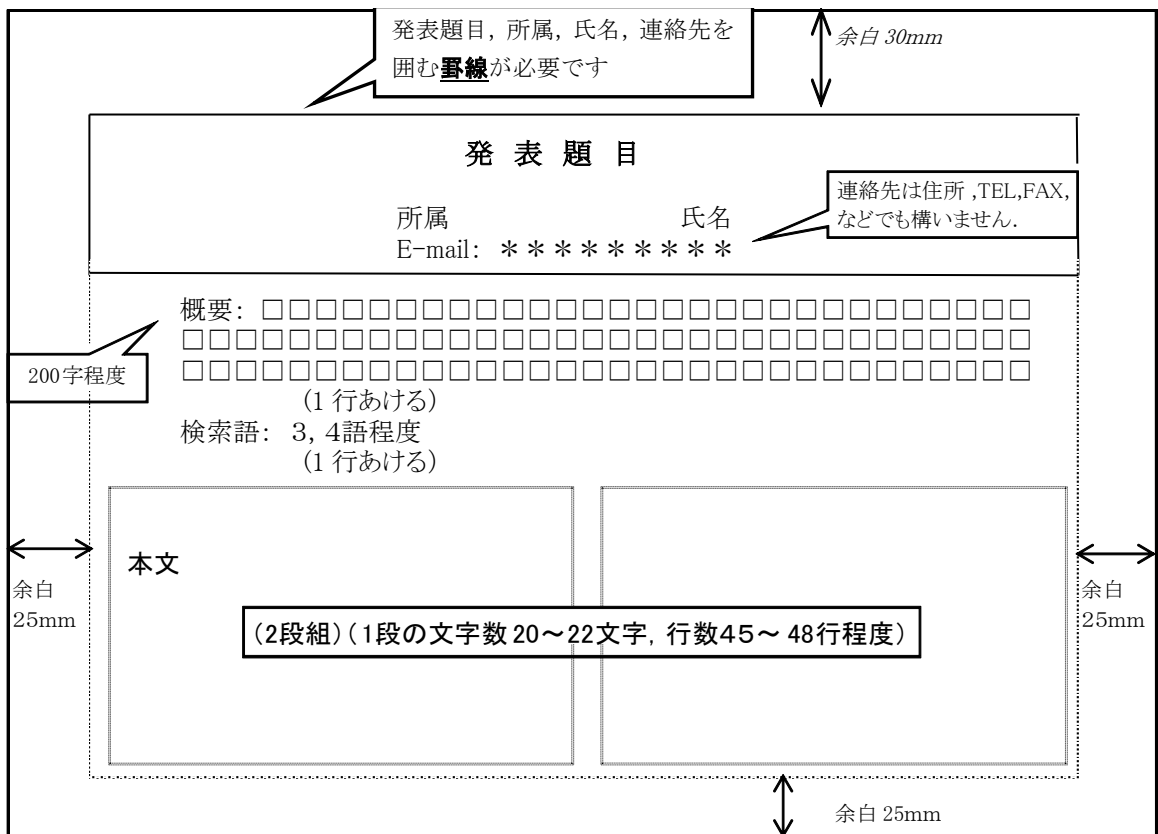
白石和夫

1. 本規定は、年会および例会における一般発表論文について定める。シンポジウム、総合講演、オーガナイズドセッション、SG 報告等については、第6項を適用する。
2. 学部生の発表は、年会に併設される「大学院生等発表会」で行うのを原則とする。
3. 年会または例会において発表を希望する会員は、指定期日までに、題目、氏名（会員番号）、所属、および200字程度の概要とともに発表を申し込む。
題目は、36文字以内とする。ただし、副題（36文字以内）を追加してもよい。
所属名は、
現職教員（専任）は、所属校の名称、
退職教員は、元……，あるいは、……名誉教授、とし、
学生・生徒は、所属校名に院生、学生、生徒の別を付記するものとする。
4. 第1著者としての発表申し込みは、年会、例会ごとに、各分科会において最大1件とする。
5. 発表を申し込んだ会員は、指定期日までに原稿を提出する。複数著者による連名論文の場合、第1著者は申し込んだ会員でなければならない。
6. 原稿はモノクロ A4版3ページ以内とし、別に定める書式に従って PDF形式のファイルで提出する。

2019年度 数学教育学会春季年会 発表原稿書式

1. サイズ…A4版
2. ページ数…3ページ以内
3. 原稿の書式(以下の通りです)

(学会ホームページに掲載されている Word 文書によるひな形をお使いください)



4. 原稿締め切り期日… 2019年2月7日(木) 必着
(注) 期日に間に合わないと, 予稿集に載りません。
5. 原稿送付先
学会 Web に提出先を用意します。
発表分科会の指定を忘れないようお願いします。
6. 特に発展性のある発表に関しては, 本人の自由投稿以外にも, それを認めた分科会担当者から, 「学会誌」への推薦を行う場合があります。